

晩秋の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引き立てを賜り、ありがたく厚く御礼申し上げます。

「みかんの日」 12月3日

11/3と12/3はみかんの日。3個みかんを食べるだけで1日のビタミンCが摂取できるといわれている程、小さいながらも豊富にふくまれる栄養素で、免疫力アップの効果も期待でき、風邪を引きやすいこの時期にはとってもありがたい果物です。

12月の誕生木

12月18日 ヒノキ

「不滅」

世界でもっとも優れた建築材といわれ、木曽五木の一つとしても知られています。

材は緻密で耐久性に富み、特有の芳香と光沢も魅力です。



12月7日 ポインセチア

「思いやり」

クリスマスを飾る代表的な植物です。花びらのように見えるものは苞葉で、鮮やかな濃紅色、淡紅色、白色と豊富な色が楽しめます。



12月20日 ニオイヒバ

「真の友情」

香りのある植物で、葉を触るとレモンに似た柑橘系の香りがします。とても丈夫な樹で、防風垣や防風林として利用されます。暑さや寒さにも強いのが特徴です。



12月21日 イチイ

「高尚」

イチイの名は、かつて高官の持つ笏を作ったことからつきました。9~10月に熟す実は、透き通るような紅色の仮種皮で包まれます。仮種皮は甘みがあり食べられます。

みどりのお知らせ

冬の剪定について

あまり冬に剪定するイメージはありませんが、ここでは冬に剪定しておいた方がよい木についてご紹介！冬に剪定しておいた方がよい木の種類は「落葉樹」です。

「落葉樹」の種類で人気のある庭木は、サクラ、モミジ、イチョウ、ハナミズキ、ライラック、ムクゲ、アジサイなどがあります。

「落葉樹」は夏になると樹勢が強くなり葉が生い茂る為、伸びた分切りたくなってしまう。しかしこの時期は切ったらすぐ元に戻る程の勢いがあるので、せっかく綺麗に仕上げてもまたジャングル状態に……。それを防ぐためにも「落葉樹」は冬に剪定しておくのがおすすめです。

「落葉樹」は11月~3月頃まで葉を落とし休眠状態に入るので、強く切る剪定をしても樹木に深いダメージを与えないで剪定を行えます。

自分で剪定するのが不安な場合は、中曽根造園までお気軽にご相談ください。



みどりのクイズ

いろいろなクリスマスツリークイズ

※答えは下段にあります

写真と一致するものを線で結んでみましょう！

①



②



③



④



⑤



【ゴールドクレスト】
黄緑色とスツとした
立ち姿

【ホブシー】
銀白色が強くて美しい

【ウラジロモミ】
葉の裏が白い。日本で
一般的なツリー

【オルデンバーグ】
銀青色の葉、密に葉が
つく

【オレゴンモミ】
深緑の色合いの
人気ツリー

みどりの豆知識

クリスマスにポインセチアが定番なワケ

クリスマスフラワーと別名があるくらい、クリスマスには欠かせない花のポインセチア。なぜここまで定番になったのでしょうか？その理由は2つ！

★クリスマスカラーだから

クリスマスカラーとは「赤×緑×白」の3色で、色にはそれぞれ意味があります。

赤…キリストの流した血の色

緑…永遠の命や愛を表す色（常緑樹の色）

白…純潔を表す色

ポインセチアは葉が赤と緑で、

樹液は白。まさにクリスマスカラーが揃ったピッタリな植物ですね！

★聖夜という別名

ポインセチアの原産地であるメキシコでは、ポインセチアは「ノーチェブエナ (NocheBuena)」と呼ばれており、その意味はスペイン語で『聖夜』という意味です。

なぜ、ポインセチアが聖夜と呼ばれるようになったかという、17世紀にメキシコに住み着いたフランスコ修道会が、ポインセチアを見て、その形から「ベツレヘムの星」をイメージしたのが起源だと言われています。

ちなみに、ポインセチアの名前は、この花を紹介したメキシコ大使の名前がポインセットさんだったことに由来しているそうです。